



* 2013年6月改訂(記載要領変更に伴う改訂)

使用に際して、この説明文書を必ず読むこと。
また、必要な時に読めるよう大切に保管すること。

痔の痛み・かゆみに

ボラギノール[®]M坐剤

痔疾用外用薬

第2類医薬品

特徴

- 4種の成分がはたらいて、痔による痛み・かゆみにすぐれた効果を発揮します。
 - リドカインが痛み、かゆみをしずめます。グリチルレチン酸が炎症をやわらげ、痔の症状の緩和をたすけます。
 - アラントインが傷の治りをたすけ組織を修復するとともに、ビタミンE酢酸エステルが血液循環を改善し、痔の症状の緩和をたすけます。
- 効果の発現をよくするため、体温ですみやかに溶ける油性基剤を用いて患部に直接作用するよう製剤設計しています。
 - 刺激が少なく挿入しやすい油性基剤が傷ついた患部を保護し、スムーズな排便をたすけます。
 - アルミ容器に入った白色~わずかに黄みをおびた白色の坐剤です。

リドカイン
鎮痛・鎮痒作用

+

グリチルレチン酸
抗炎症作用

+

アラントイン
組織修復作用

+

ビタミンE酢酸エステル
血液循環改善作用



痔の症状を改善
(痛み・かゆみに)

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

- 次の人は使用しないこと
本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- 長期連用しないこと



相談すること

- 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
 - (3) 高齢者。
 - (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (5) むくみのある人。
 - (6) 腎臓病、高血圧、心臓病の診断を受けた人。
- 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
その他	刺激感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	使用后すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

- 10日間位使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

効能

いぼ痔・きれ痔(さけ痔)の痛み・かゆみの緩和

用法・用量

被包を除き、次の量を肛門内に挿入すること。

年齢	1回量	1日使用回数
成人(15歳以上)	1個	1~2回
15歳未満	使用しないこと	

(裏面へ続く)

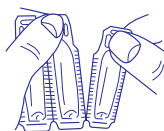
〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)坐剤が軟らかい場合には、しばらく冷やした後に使用すること。
寒い時期や低温での保管により坐剤表面が硬くなりすぎた場合は、手であたため表面をなめらかにした後に使用すること。
- (2)肛門にのみ使用すること。
- (3)用法・用量を厳守すること。

坐剤の取り出し方・挿入法

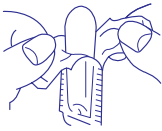
～排便後、入浴後、あるいは寝る前の挿入が効果的です～

①



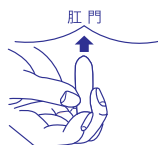
アルミシートから1個を切りはなしてください。

②



両手で左右に開いて坐剤を取り出してください。

③



坐剤の底を持ち、先の方から坐剤が全部肛門内に入るまで、指で十分に押し込んでください。

※アルミ容器で手指等を傷つけないようご注意ください。

挿入後の注意

1. 坐剤が外に出ないように挿入直後の激しい運動はなるべく避けるようにしてください。
2. 挿入後、異物感が残ることがありますが、坐剤が溶けるにしたがってなくなっていきます。
3. 挿入後の排便時に油のようなものが出ることがありますが、これは油性基剤の溶けたものですから心配ありません。

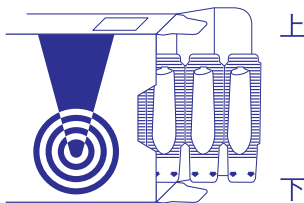
成分 1個(1.75g)中

はたらき	成分	含量
局所の痛み、かゆみをしずめます。	リドカイン	60mg
炎症をやわらげます。	グリチルレチン酸	30mg
傷の治りをたすけ、組織を修復します。	アラントイン	20mg
末梢の血液循環をよくし、うっ血の改善をたすけます。	ビタミンE酢酸エステル (トコフェロール酢酸エステル)	50mg

添加物：ハードフアット

保管および取扱い上の注意

- (1)小児の手の届かない所に保管すること。
- (2)他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)。
- (3)使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。
- (4)本剤は体温で溶けるように設計されているので、1～30℃(☉₃₀)で、直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。
また、開封後も右図のように坐剤の先を下に向け、外箱に入れて保管すること。
外箱は、マーク(☉₃₀)のとおり、立てた状態で保管すること。
- (5)冷凍庫など0℃以下で保管した場合、まれに坐剤のひび割れを生じる場合があるので、0℃以下での保管はさけること。



外箱の☉₃₀☉について

- (1)☉₃₀は、保管温度が1～30℃であることをあらわしています。
- (2)☉₃₀は、坐剤の先を下に向け、立てた状態で保管することをあらわしています。この向きに保管していただきますと、万一高温で坐剤が溶けたり、軟化した場合でも変形を防ぐことができます。

包装 10個・30個

痔を予防するためのポイント

～健康な生活サイクルを守り、痔を予防しましょう～

- ①便通をよくするため、1日3食バランスよく食べましょう。



- ②おしりはいつも清潔にしましょう。特に入浴は肛門の血液循環をよくします。



- ③排便のとき、無理にいきまないようにしましょう。



本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

天藤製薬株式会社「お客様相談係」

〒541-0045 大阪市中央区道修町二丁目3番8号 電話 (06) 6204-2715

受付時間：9：00～17：00(土、日、祝日を除く)

製造販売元 **天藤製薬株式会社** 販売元 **武田薬品工業株式会社**
〒541-0045 大阪市中央区道修町二丁目3番8号 〒540-8645 大阪市中央区道修町四丁目1番1号